

## 全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

| 教科名  |   | 音 楽   |             |
|------|---|---|-------------|
|      | 指導方法の課題分析<br>(学習における児童の実態等)   | 具体的な授業改善策   | 改善状況<br>◎○△ |
| 第1学年 | ○取り出す力<br>・音楽を体で感じ取りながらリズムや旋律の流れにのり曲想を捉えようとする姿が見られる。歌詞の表す情景や気持ちとの関わりを手掛かりに曲想を関連付け、表現に生かす力は課題がある。                    | ○取り出す力<br>・児童が思いをもって音楽の活動に取り組むことによって、音楽表現が高まったことを価値付け、全体で共有していく。  |             |
| 第2学年 | ○取り出す力<br>・音楽を体で感じ取りながらリズムや旋律の流れにのり曲想を捉えようとする姿が見られる。感じ取ったことを生かし、曲想と曲の特徴を捉えた表現の工夫につなげていくことに課題がある。                    | ○取り出す力<br>・児童が思いをもって音楽の活動に取り組むことによって、音楽表現が高まったことを価値付け、全体で共有し、表現について自分の思いや意図をもつことにつなげていく。  |             |
| 第3学年 | ○読み解く力<br>・曲から感じ取ったことや想像したことを伝え合い、どのように演奏するかについて自分なりの思いや意図をもっている。曲の特徴を捉えた表現の工夫につなげていくことに課題がある。                      | ○読み解く力<br>・楽譜上のどこからそのように感じたのか、根拠を明確にするための話し合い活動場면을充実する。   |             |
| 第4学年 | ○読み解く力<br>・歌詞や速さを手掛かりに曲から感じ取ったことや想像したことを伝え合い、どのように演奏するかについて自分の思いや意図をもっている。旋律から曲の特徴を捉えた表現の工夫につなげていくことに課題がある。         | ○読み解く力<br>・自らの思考を広げたり深めたり、吟味したりするための、意義のある言語活動場면을充実する。  |             |
| 第5学年 | ○解決する力<br>・歌詞や旋律を手掛かりに曲から感じ取ったことや想像したことを伝え合い、どのように演奏するかについて自分の思いや意図をもっている。曲にふさわしい表現の工夫をするために、思考を言語化し整理していくことに課題がある。 | ○解決する力<br>・表現の工夫を生かした技能につなげられるように、児童から出た思考を整理したり、言い換えたりして、語彙力を身に付ける。表現する場面では、少人数や習熟度、目的別等、意図的にグループを組み、思考したことを実現できた喜びを感じられるように学習形態を工夫する。 |             |
| 第6学年 | ○解決する力<br>・歌詞や旋律を手掛かりに曲から感じ取ったことや想像したことを伝え合い、どのように演奏するかについて自分の思いや意図をもっている。曲にふさわしい表現の工夫をするために、思考を言語化し整理していくことに課題がある。 | ○解決する力<br>・表現の工夫を生かした技能につなげられるように、児童から出た思考を整理したり、言い換えたりして、語彙力を身に付ける。表現する場面では、少人数や習熟度、目的別等、意図的にグループを組み、思考したことを実現できた喜びを感じられるように学習形態を工夫する。 |             |